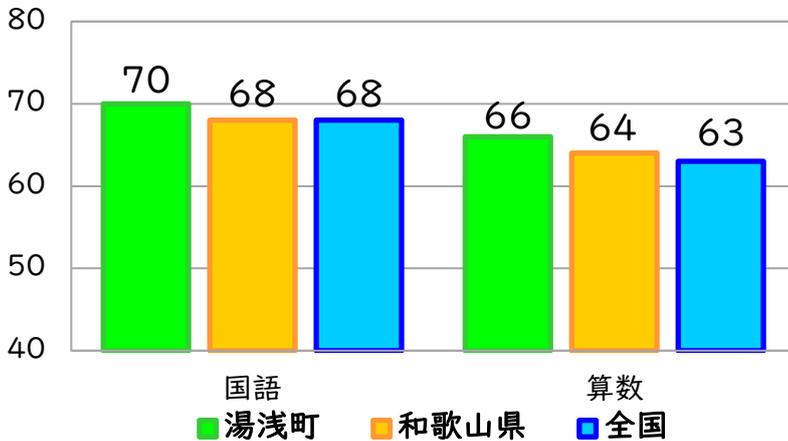


# 令和6年度「全国学力・学習状況調査」 湯浅町の結果について

湯浅町教育委員会

## 小学6年 「国語」「算数」の結果

### 湯浅町全体の傾向 平均正答率 (%)



#### 問題形式「記述式」平均正答率

	国語	算数
湯浅町	68.3	57.4
和歌山県	64.6	52.1
全国	64.6	51.0

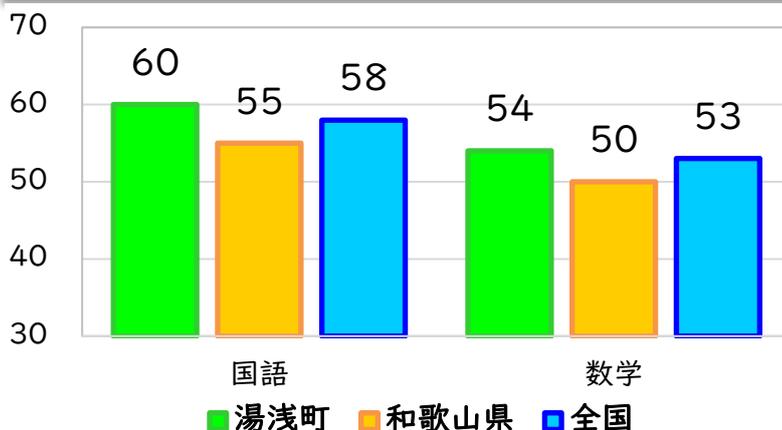
#### 無解答率

	国語	算数
湯浅町	1.7	1.7
和歌山県	2.3	1.7
全国	4.2	3.4

全国や和歌山県の平均正答率と比べて、国語・算数ともに上回っています。着実に学力が身につけてきています。国語では学習指導要領の内容ごとに、算数では学習指導要領の領域ごとに見ても、大きな課題が見られず、多くの内容、領域で全国や和歌山県の平均正答率を上回っていました。また、「記述式問題」の平均正答率に関しては、全国・和歌山県と比べて大きく上回っていました。無解答率については、国語・算数ともに、全国・和歌山県の無解答率に比べて低く、最後まで粘り強く取り組んでいる様子が伺えます。

## 中学3年 「国語」「数学」の結果

### 湯浅町全体の傾向 平均正答率 (%)



#### 問題形式「記述式」平均正答率

	国語	数学
湯浅町	50.9	35.8
和歌山県	39.9	25.8
全国	45.5	29.3

#### 無解答率

	国語	数学
湯浅町	1.7	6.9
和歌山県	4.3	12.2
全国	3.9	11.3

全国や和歌山県の平均正答率と比べて、国語・数学ともに上回っています。着実に学力が身につけてきています。国語では学習指導要領の内容ごとに、数学では学習指導要領の領域ごとに見ても、大きな課題はなく、多くの内容、領域で全国や和歌山県の平均正答率を上回っていました。中学校は、知識及び技能を活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力等をみる問題において、全国や和歌山県の平均正答率よりも高い結果が見られています。また、「記述式問題」の平均正答率に関しては、全国・和歌山県と比べて上回っていました。無解答率については、2教科ともに、全国・和歌山県の無解答率に比べて低く、最後まで粘り強く取り組んでいる様子が伺えます。

## 小学6年 「国語」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	国 語
知識・技能	+ 1.6
思考・判断・表現	+ 2.1
A 話すこと・聞くこと	◎+ 3.6
B 書くこと	- 0.8
C 読むこと	+ 2.5

◎3%以上高い ▼3%以上低い

### 小学校国語 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○話すこと・聞くこと

- ・「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する」問題

○読むこと

- ・「人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする」問題
- ・「登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える」問題

○我が国の言語文化に関する事項

- ・「日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付く」問題

▼特に課題がみられた問題

●書くこと

- ・「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする」問題

●読むこと

- ・「人物像を具体的に想像する」問題

●言葉の特徴や使い方に関する事項

- ・「文の中における主語と述語との関係を捉える」問題

## 小学6年 「算数」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	算 数
知識・技能	+ 2.2
思考・判断・表現	◎+ 3.7
A 数と計算	◎+ 5.4
B 図形	- 2.2
C 測定	
D 変化と関係	◎+ 3.2
E データの活用	◎+ 3.7

◎3%以上高い ▼3%以上低い

### 小学校算数 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○数と計算

- ・「 $350 \times 2 = 700$ であることを基に、 $350 \times 16$ の積の求め方を説明する」問題
- ・「 $540 \div 0.6$ を計算する」問題

○変化と関係

- ・「道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を説明する」問題

○データの活用

- ・「円グラフから割合を読み取る」問題
- ・「折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまるものを説明する」問題

▼特に課題がみられた問題

●図形

- ・「円柱の展開図について、底面の直径と側面の長方形の横の長さの関係を理解しているかを確認する」問題
- ・「五角柱の面の数を、底面と側面に着目して説明する」問題

## 中学3年 「国語」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	国 語
知識・技能	－ 0.8
思考・判断・表現	◎+ 4.5
A 話すこと・聞くこと	◎+ 3.5
B 書くこと	◎+ 9.0
C 読むこと	◎+ 3.1

◎3%以上高い ▼3%以上低い

### 中学校国語 全国平均正答率と比較して

#### ◎特によい結果がみられた問題

- 話すこと・書くこと
  - ・「必要に応じて質問しながら話の内容を捉える」問題
- 書くこと
  - ・「目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、取捨選択した意図を説明したものを選択したものとして適切なものを選択する」問題
  - ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫した表現の効果を説明する」問題
- 情報の扱い方に関する事項
  - ・「具体と抽象など情報と情報との関係を説明したものを選択する」問題

#### ▼特に課題がみられた問題

- 言葉の特徴や使い方に関する事項
  - ・「短歌に用いられている表現の技法を説明したものを選ぶ」問題
- 我が国の言語文化に関する事項
  - ・「行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものを選ぶ」問題

## 中学3年 「数学」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	数 学
知識・技能	－ 0.8
思考・判断・表現	◎+ 6.5
A 数と式	+ 1.3
B 図形	－ 1.3
C 関数	+ 0.2
D データの活用	◎+ 5.0

◎3%以上高い ▼3%以上低い

### 中学校数学 全国平均正答率と比較して

#### ◎特によい結果がみられた問題

- 数と式
  - ・「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を文字式を使って説明する」問題
- データの活用
  - ・「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」問題

#### ▼特に課題がみられた問題

- 図形
  - ・「正方形が回転移動したとき、回転前の正方形の頂点に対応する頂点を、回転後の正方形から選ぶ」問題
  - ・事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果をふり返り、新たな性質を見いだす」問題
- 関数
  - ・「一次関数  $y=ax+b$  について、 $a=1$ 、 $b=1$  のときのグラフに対して、 $b$  の値を変えずに  $a$  の値を大きくしたときのグラフを選ぶ」問題

# 児童質問紙調査・生徒質問紙調査の結果から

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等についてアンケート形式で答える質問の結果です。



## 生活習慣

### 小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	89.5	93.7	-4.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.6	82.9	-1.3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	88.2	91.6	-3.4
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータ、携帯型、スマホのゲームも含む)をしますか ※2時間より少ないと答えた児童の割合	46.0	50.8	-4.8
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォン等でSNSや動画視聴などをしますか ※2時間より少ないと答えた児童の割合	65.8	66.3	-0.5
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか	75.0	82.3	-7.3

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

### 中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	89.5	91.2	-1.7
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.9	80.7	2.2
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	97.4	92.5	4.9
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータ、携帯型、スマホのゲームも含む)をしますか ※2時間より少ないと答えた生徒の割合	42.1	50.3	-8.2
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォン等でSNSや動画視聴などをしますか ※2時間より少ないと答えた生徒の割合	35.5	43.2	-7.7
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか	85.5	76.7	8.8

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

「早寝早起き朝ごはん」は、元気に一日を過ごすために大切なことです。湯浅町の児童生徒については、全国平均と比べると少し課題が見られています。全員が「当てはまる」と回答できるようにしていきたいです。

テレビゲームやスマートフォン等の使用時間については、全国平均と比べると大きく課題があると言えます。学校と家庭が協力しながら、これらの使用について考えていけるようにしたいと思います。

## 学習習慣

### 小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	80.2	80.7	-0.5
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※30分以上勉強をしている割合	69.7	81.6	-11.9
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	43.5	48.6	-5.1

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

### 中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	81.6	78.6	3.0
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	61.8	64.3	-2.5
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	52.6	63.0	-10.4

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

学校の授業以外の学習時間については、全国の平均と比較して時間須が少ない様子が伺えます。テレビゲームやスマートフォン等の使用時間が長くなっていることも原因の一つだと思われます。教育委員会より、小学校1年、3年、5年、中学校1年時に「家庭学習の手引き」を学校を通じて配布していますので、今一度じっくりと読んでいただき、家庭での学習について考えていただければと思います。

# 学習指導（授業改善）

## 小学6年の結果から

## 中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※週3回以上と答えた割合	79.0	59.5	19.5
5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	61.9	67.6	-5.7
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	94.7	87.9	6.8
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	75.0	81.9	-6.9
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	76.3	79.6	-3.3
5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	80.2	84.3	-4.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	89.5	86.3	3.2
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	85.6	80.8	4.8
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	84.2	83.7	0.5
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	96.1	91.6	4.5

質問項目	湯浅町	全国	差
1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※週3回以上と答えた割合	85.5	64.4	21.1
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	72.4	64.8	7.6
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	94.7	84.9	9.8
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	94.8	80.3	14.5
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	88.1	75.4	12.7
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	90.8	80.9	9.9
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	97.4	86.1	11.3
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	85.5	77.9	7.6
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	86.9	79	7.9
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	100	92.3	7.7

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

湯浅町小中学校では、児童生徒が将来本当に役立つ資質・能力を身に付けることを目指し、授業改善を図っています。学級のみんなで同じ学びをすることも大事ですが、児童生徒が学びたい学び方ができるような授業スタイルについても少しずつ取り組んでいます。

また、これらの生活で欠かせない道具となるタブレット端末についても、授業や学校生活の様々な場面で活用しています。

今後も町内小中学校で連携し、児童生徒一人一人が主体的に、そして、深い学びができる授業を目指していきます。

# 学習に対する興味・関心

## 小学6年の結果から

## 中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	75.0	62.0	13.0
国語の勉強は大切だと思いますか	92.1	94.5	-2.4
国語の授業の内容はよく分かりますか	93.5	86.3	7.2
算数の勉強は好きですか	72.4	61.0	11.4
算数の勉強は大切だと思いますか	97.3	94.6	2.7
算数の授業の内容はよく分かりますか	85.5	82.1	3.4
理科の勉強は好きですか	86.9	83.6	3.3
英語の勉強は好きですか	80.2	69.3	10.9

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	80.2	64.3	15.9
国語の勉強は大切だと思いますか	98.7	93.9	4.8
国語の授業の内容はよく分かりますか	89.5	82.7	6.8
数学の勉強は好きですか	61.9	57.2	4.7
数学の勉強は大切だと思いますか	86.8	87.2	-0.4
数学の授業の内容はよく分かりますか	76.3	75.7	0.6
理科の勉強は好きですか	80.3	68.3	12.0

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

湯浅町の児童生徒は、どの教科に対しても学習意欲が高いことが伺えます。この学習意欲の高さが学力調査の結果と結びついていると思われます。

# 自己有用感・規範意識・地域とのつながり

## 小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	84.2	84.1	0.1
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	88.1	89.9	-1.8
将来の夢や目標を持っていますか	88.1	82.4	5.7
人が困っているときは、進んで助けていますか	98.6	92.7	5.9
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.7	96.7	2.0
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	81.6	67.1	14.5
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.0	95.9	0.1
学校に行くのは楽しいと思いますか	81.6	84.8	-3.2
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	77.6	75.8	1.8
友達関係に満足していますか	94.7	91.1	3.6
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	88.2	83.5	4.7

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

## 中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	86.8	83.3	3.5
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	96.1	90.4	5.7
将来の夢や目標を持っていますか	67.2	66.3	0.9
人が困っているときは、進んで助けていますか	93.4	90.1	3.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.3	95.7	1.6
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	75.0	67.5	7.5
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.7	95.2	3.5
学校に行くのは楽しいと思いますか	92.1	83.8	8.3
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	84.2	76.2	8.0
友達関係に満足していますか	96.0	90.1	5.9
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	84.2	76.1	8.1

\* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

自己有用感や規範意識については、小学校6年生、中学校3年生ともに、全国平均と比較して、肯定的に回答している割合が高くなっています。児童生徒が自分自身の価値を認め、自身の力を発揮して社会に貢献しようとする気持ちを育てていけるように今後も取組を進めていきます。